



楽しく笑顔で運動会

6月10日、前橋サン・アビリティーズで知的障害者の運動会が行われました。徒競走やパン食い競争、宝探しゲームなど多彩なイベント。家族やボランティアの協力で、参加者は笑顔に満ち、仲良く、力いっぱいスポーツを楽しみました。

6月13日、アジア農業高校留学生の農業体験学習が江木町のJA野菜育苗センターなどで行われました。15人の留学生が機械化された施設を見学し、農作業を体験。目を輝かせながら日本の農業を学んでいました。



留学生が日本の農業を体験

“広瀬川音楽祭” 盛大に

6月24日、前橋テルサで第1回広瀬川音楽祭が開催されました。音楽コンクールで日本一に輝いた市民やプロも絶賛する社会人アマチュアバンドが歌や演奏を披露。訪れた人は熱演に魅了され、出演者の今後の活躍にエールを送りました。

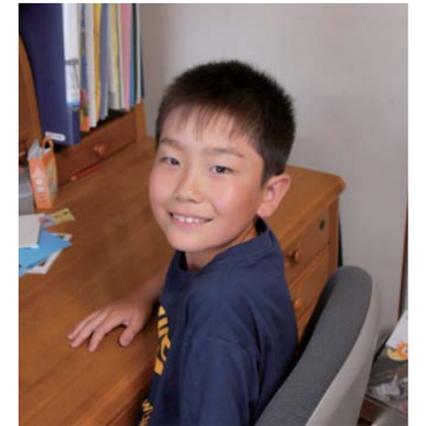


歴代の「美棹賞」作品が並ぶ

前橋文学館で若い芽のポエム美棹賞受賞者展を行っています。過去10回、小学生・中学生・高校生の各部門で美棹賞に輝いた作品の直筆原稿がずらり。展示は7月16日(月)までです。



遊んでくれるお父さんが大好き



「お父さん展」で群馬県知事賞
塚田 悟輝さん・9歳
龍蔵寺町

父の日にちなみ、産経新聞社主催で「お父さんの似顔絵全国コンテスト」が行われ、群馬県知事賞に選ばれた。

「ひげや髪の毛、眼鏡を掛けているところなどに気を付けながら描いたんだ。大好きなお父さんに褒めてもらえて、すごくうれしかった」

この似顔絵展は今回で5回目。全国から2万4,469点の応募があり、各地区ごとに優秀作品が選定される。県内からは、保育園や幼稚園、小学生を中心に1,061点の似顔絵が寄せられた。

「お父さんは大工さん。毎日仕事で大変みたい。だけど、休みの日にはいろいろな所に連れていってくださるよ。話をたくさん聞いてくれたりするよ。でも、もっと一緒に遊んで

ほしいな」

現在、細井小の4年。小さいころから絵を描くことが大好きで、今年から3回、絵の教室に通っている。その効果もあってめきめき上達し、5月の母の日に行われた似顔絵展でも市教育長賞に選ばれた。

学校の授業では、図工はもちろん理科も好きで、休み時間には図書室で生き物の図鑑を見ているという。「昆虫も好きなんだ。クワガタのことなら何でも知っているよ。大人になったらペットショップで働いてみたいな」

図鑑を開き、いろいろなクワガタの話をする小さな昆虫博士の目は、きらきら輝いていた。その輝きを失わず、たくさんのことに興味を持って、元気いっぱい成長してほしい。

若い芽のポエム
昨年度行われた第10回「詩のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。

佳作

清里小6年
加藤 ひかるさん

今日、言われた言葉
晴れた青空の下
「友達になつて。」
たったの8文字
びっくりしたけどすぐ、
心が温かくなって
「いいよ。」
自然に言葉が出た
小さな子はどれだけ勇気を出した
だろう
答えを聞いてどんな気持ちになっ
ただろう

佳作

桃川小4年
竹井 万友佳さん

今日もまた
友達の意見を聞くだけで
自分の意見をまったく言わず
いつもいつもお客様のままで1時
間の
国語や社会をおえていた
けれど、7月の17日
考え考え大きな意見がもてて
そっと上げれば
「竹井さん。」と

もらった花は
小さかったけど
きれいな色で
絆に思えた

びくっとしたけど
はじめて自分から手をあげて自分
の意見を
言うとなんだか気持ちよく
すがすがしくなりこう思った
「意見を言うことやったと思える。」
これからどんどん手を上げよう
これからどんどん意見を言おう
これからは最高の気持ちになっ
てみよう
自分をもっと意見の言える自分
に変えて
もっともつとがんばろう